

添付法令資料 3 :

ロシア連邦法令ニュースレター
～独占禁止法令遵守の確保のための企業内部システムに関する法案～

2019年9月5日、競争保護に関するロシア連邦法律(以下「独占禁止法」という)を改正するロシア連邦法律案第789090-7号が国家院に提出された。

本法案は、独占禁止法令の遵守を確保するための企業の内部システム(以下「反独占内部システム」という)についての規定を追加するものである。本法案によると、反独占内部システムを導入することは、義務ではない。しかし、企業は、これを導入することを決定した場合には、内部的規範を採択し、次の事項を定める必要がある。

- ・ 独占禁止法令違反のリスクを評価する義務及びその手続
- ・ 当該リスクを軽減するための措置
- ・ 当該企業が反独占内部システムの実効性を管理するための措置
- ・ 労働者に内部的規範を周知する手続
- ・ 反独占内部システムの責任者に関する情報

内部的規範は、その他の事項を含むことができる。

企業は、独占禁止法令遵守のための内部的規範又はその案が独占禁止法令に適合するかどうかについて、反独占機関に対して、その確認を求める申立てを行うことができる。

反独占機関は、申立ての受理の日から30日以内に反独占法令への適合性の有無について審査し、決定する。

内部的規範の採択(適用)に関する情報は、ロシア語で企業のウェブサイトにおいて開示されなければならない。

以上

ジュロフ・ロマン
zhurov.roman@uryuitoga.com